

GRddy 汎用 Breather Tank

取扱説明書

この度は、**GRddy 汎用 Breather Tank** をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよく読んで末永くご使用下さる様お願い致します。

また、本書は製品をご使用中は大切に保管してください。

取扱説明書について

重 要

- この製品を装着する前には、取扱説明書をよく読み内容を理解した上で正しくお使いください。
- この製品の使用期間中は、取扱説明書を大切に保管してください。
- この取扱説明書に記載されている事項を守らなかった事により発生した事故・損害等について、当社は一切その責任を負うことが出来ません。
- この取扱説明書では、下記の表記を用いています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをされると、生命への危機又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して取扱いをされると、人が重傷を負う可能性が想定される内容及び、物的障害の発生が想定される内容を示しています。

装着の前に

重 要

- この商品は汎用品です、車種別に専用設計・開発を行っておりません。**取り付け者が安全かつ異常の無い様、責任を持って判断をしてください。**
- この製品の取り付けは、必ず経験と技術の有る専門ショップで行ってください。
- この商品は汎用品です、足りないホース・パーツは別途、御購入してください。
- ゴム系パーツは消耗品です。劣化する前に交換してください。
- やけど等の重大な傷害を負う恐れがありますので、必ずクーラントが十分に冷えてから作業を行なってください。
- 製品装着前に、必ずパーツリストによりパーツ内容を確認してください。
- この取扱説明書にあるパーツリスト以外の部品を使用した為に発生した不具合・事故・破損等について、当社は一切責任を負いません。又、タンク本体の改造は行なわないでください。
- 製品に強い衝撃を与えたり、落下等の無理な力を加えたりすると、クーラント漏れや装着不良の原因になりますので取扱に注意してください。
- この製品のタンクは、クーラント冷却システムの中で、一番高い位置に取付けてください。
- この製品装着に際して、別売ラジエターホースアタッチメントが必ず必要となりますので、取付け実車に合わせてラジエターロアホース径を測り、御購入してください（車両によりホースの径が異なります）。

作業時の注意



注意 純正部品の取外し作業はメーカーの発行する整備要領書を参照し、作業を行ってください。



注意 分解箇所には必ず合わせマークを付け、異物混入がないよう処置してください。

パーツリスト

1. タンク (Sタイプフィルター)	× 1	8. 8φ-M6×P1.0ユニオン 銅W付き	× 1
2. シリコンホース2M(8φ)	× 1	9. ホース用パワーバンド	× 6
3. 汎用ステー	× 1	10. プラグキャップ用パワーバンド	× 1
4. ゴムプラグキャップ(8φ)	× 1	11. 8φ-1/8PTユニオン	× 1
5. フィラープラグキャップ		12. ラジエターキャップ Sタイプ	× 1
Sタイプ、Nタイプ	× 各1	13. ラジエターキャップ用 銘板	× 1
6. タイラップ 150mm	× 5	14. フィラープラグキャップ用 銘板	× 1
7. M6×20 組ボルト	× 4		

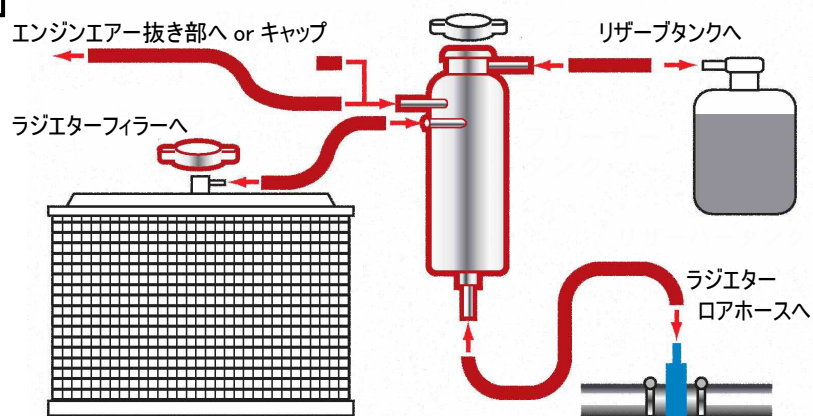
取り付け手順

- (1) 汎用ステー・組ボルトを使用し、安全な場所にタンクを取付けてください。
※クーラント冷却システムの中で、一番高い位置に取付けてください。
- (2) ラジエターフィラーパイプとタンク中のパイプをホース・バンドで配管してください。
- (3) 各部のエアーが溜まりやすい部分とタンク中のパイプをホース・バンドで配管してください。
※日産車は（一部を除く）8φ-M6×P1.0ユニオンが、純正エアー抜き穴を利用出来ます。
◎別売にてM6×P1.0、M8×P1.25 自在タイプのユニオンもあります。
- (4) タンク中のパイプを使用しない場合は、プラグキャップ(8φ)・プラグキャップ用パワーバンドで栓をしてください。
- (5) タンク上のフィラーパイプとリザーブタンクホースを配管してください。
※ホースの長さが足りない時は、別途ホースを御購入してください。(別売)
- (6) 別売ラジエターホースアタッチメントに、8φ-1/8PTユニオンを、ネジ部にシールテープを巻き付けて取付けてください。
- (7) ラジエターロアホースの適切な部分にラジエターホースアタッチメントを取付けてください。
- (8) 各部分の接続・干渉等を確認してクーラントを注入してください。
- (9) Kit内のフィラープラグキャップ(Nタイプ又はSタイプ)を車両のタイプに合わせて選択しラジエターフィラーに付け、付属のラジエターキャップをタンクに取付けてください。
※ラジエターに付いていたフィラーキャップと、使用しない方のフィラープラグキャップは保管してください。
- (10) ホースが他の部分と接触しない様、タイラップで固定してください。
- (11) エンジンを始動させ、メーカーの発行する整備要領書を参照し、指定のエアー抜きを行ってください。
又、クーラントの量を点検し、漏れの無い事も確認してください。
※クーラントが熱くなるとタンク自体も熱くなりますので、やけどをしない様注意してください。

取付け例



配管概略図



注意

取付け終了後、タンク・ホースが他の部分と接触しないか・ホースに無理なテンションが掛かっていないかの安全確認し、エンジン振動・回転部分・熱の影響を受けないかを点検してください。安全確認を怠ると、クーラントが漏れエンジン破損・車両破損の原因になります。



注意

ホースに傷等有ると、ホースが裂ける危険があります、傷等の付かない様に取り回し、シリコンホースに熱害が起これば様注意して、裂ける前にホース交換を行ってください。※別売

以上で取り付け作業は終了です。

装着後の注意

重要



注意

フィルタープラグキャップ・フィルターキャップは熱いときは絶対開けないでください。冷えている時でも開けるとクーラントが溢れ出る可能性があります



警告

クーラント温度が上昇すると、タンク本体も温度が上がります。やけどをしない様十分注意し、熱い時は触らない様にしてください。



警告

定期点検は、自動車の安全性をはかる上で必要不可欠です。日常の点検はもとより「運行前点検」や「定期点検」は必ず実施してください。

品質には万全を期しておりますが、注意事項を怠った為に発生した不具合・事故・破損等については、当社は一切責任を負いません。

株式会社 トラスト